



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 増田製粉所
 コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武政 亮佐
 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,573	△4.7	464	△10.3	476	△10.2	261	0.8
24年3月期第3四半期	6,894	2.9	517	18.0	530	21.9	259	32.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 298百万円 (0.3%) 24年3月期第3四半期 298百万円 (35.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	28.63	—
24年3月期第3四半期	28.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	6,810	3,877	50.2	374.84
24年3月期	7,241	3,636	44.3	352.00

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,419百万円 24年3月期 3,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	6.00	6.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	△5.4	500	△1.7	500	△3.7	240	△7.8	26.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,000,000 株	24年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	877,526 株	24年3月期	877,526 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,122,474 株	24年3月期3Q	9,122,699 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) セグメント情報等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による景気低迷から回復基調にあるものの、雇用情勢や個人所得が好転するには至らず、消費者の先行き不安感から節約志向が依然として高く、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成24年4月に平均15%引き下げられ、10月には平均3%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は65億7千3百万円（前年同期比3億2千1百万円減、4.7%減）となりました。営業利益は4億6千4百万円（前年同期比5千3百万円減、10.3%減）、経常利益は4億7千6百万円（前年同期比5千3百万円減、10.2%減）、四半期純利益は2億6千1百万円（前年同期比1百万円増、0.8%増）、四半期包括利益は2億9千8百万円（前年同期比0百万円増、0.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、小麦粉需要の低迷等により、販売数量は前年同期を下回りました。その結果、売上高は42億6千4百万円（前年同期比1億9百万円減、2.5%減）、営業利益は3億5千4百万円（前年同期比3千3百万円減、8.5%減）となりました。

②食品

食品事業におきましては、春からの低温基調に加え天候不順等の影響をうけ、売上高は23億8百万円（前年同期比2億1千2百万円減、8.4%減）、営業利益は1億9百万円（前年同期比2千5百万円減、18.8%減）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ4億3千万円減少し、68億1千万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ3億6千万円減少し、34億4千5百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が5千万円増加した一方で、現金及び預金が2億9千6百万円、原材料及び貯蔵品が1億3千9百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ7千万円減少し、33億6千4百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が9千4百万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ6億7千2百万円減少し、29億3千2百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が5億5千1百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が2億6百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億4千1百万円増加し、38億7千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更等

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

一部の連結子会社において、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	939,678	643,666
受取手形及び売掛金	1,043,635	1,093,685
商品及び製品	815,815	860,606
原材料及び貯蔵品	887,480	747,617
繰延税金資産	42,502	25,257
その他	79,945	75,304
貸倒引当金	△3,244	△595
流動資産合計	3,805,813	3,445,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,453,644	1,424,586
機械装置及び運搬具（純額）	1,030,574	985,429
土地	397,304	397,851
リース資産（純額）	6,092	5,113
建設仮勘定	10,200	—
その他（純額）	40,839	31,560
有形固定資産合計	2,938,656	2,844,541
無形固定資産		
その他	11,449	8,884
無形固定資産合計	11,449	8,884
投資その他の資産		
投資有価証券	323,514	327,735
長期貸付金	4,431	3,374
繰延税金資産	5,283	6,677
その他	161,072	181,826
貸倒引当金	△9,157	△8,320
投資その他の資産合計	485,143	511,293
固定資産合計	3,435,249	3,364,718
資産合計	7,241,062	6,810,261

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	789,986	238,166
短期借入金	2,049,254	2,120,004
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	105,772	65,869
役員賞与引当金	8,000	—
その他	378,562	288,199
流動負債合計	3,332,945	2,713,610
固定負債		
長期借入金	116,652	56,649
リース債務	5,026	3,998
繰延税金負債	8,110	8,048
退職給付引当金	57,290	62,388
その他	84,757	87,610
固定負債合計	271,837	218,694
負債合計	3,604,782	2,932,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	2,777,176	2,983,578
自己株式	△202,538	△202,538
株主資本合計	3,142,276	3,348,679
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,828	70,771
その他の包括利益累計額合計	68,828	70,771
少数株主持分	425,174	458,507
純資産合計	3,636,279	3,877,957
負債純資産合計	7,241,062	6,810,261

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,894,883	6,573,603
売上原価	5,456,347	5,184,408
売上総利益	1,438,536	1,389,195
販売費及び一般管理費	920,752	924,801
営業利益	517,784	464,393
営業外収益		
受取利息	113	80
受取配当金	8,989	8,266
助成金収入	6,928	2,588
貸倒引当金戻入額	3,080	3,486
その他	6,021	9,565
営業外収益合計	25,133	23,986
営業外費用		
支払利息	11,766	10,954
その他	1,110	1,239
営業外費用合計	12,877	12,193
経常利益	530,041	476,186
特別利益		
投資有価証券売却益	1,058	—
固定資産売却益	384	10
特別利益合計	1,442	10
特別損失		
固定資産除却損	7,025	2,190
固定資産処分損	—	2,198
投資有価証券売却損	246	—
投資有価証券評価損	3,225	—
特別損失合計	10,496	4,389
税金等調整前四半期純利益	520,987	471,807
法人税等	222,744	174,399
少数株主損益調整前四半期純利益	298,242	297,408
少数株主利益	39,077	36,270
四半期純利益	259,164	261,137
少数株主利益	39,077	36,270
少数株主損益調整前四半期純利益	298,242	297,408
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158	1,504
その他の包括利益合計	△158	1,504
四半期包括利益	298,083	298,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,052	263,079
少数株主に係る四半期包括利益	40,031	35,833

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,373,850	2,521,033	6,894,883	—	6,894,883
セグメント間の内部売上高又は振替高	113,575	8,992	122,567	△122,567	—
計	4,487,426	2,530,025	7,017,451	△122,567	6,894,883
セグメント利益	387,328	134,715	522,043	△4,258	517,784

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,258千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額 (注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,264,677	2,308,925	6,573,603	—	6,573,603
セグメント間の内部売上高又は振替高	99,269	9,165	108,435	△108,435	—
計	4,363,947	2,318,091	6,682,038	△108,435	6,573,603
セグメント利益	354,297	109,337	463,634	759	464,393

(注) 1. セグメント利益の調整額759千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。これにより、セグメント情報に与える影響は軽微であります。